

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県準特定優良賃貸住宅(13団地)	所管課	県土整備部 住宅対策室
所在地	塩部第一団地他県内12団地	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年3月31日
指定管理者	山梨県住宅供給公社		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県営住宅設置及び管理条例		
設置目的	住宅に困窮している低額所得者に対して、低廉な家賃で住宅を供給する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○塩部第一団地 ○塩部第二団地 ○和戸団地 ○楡形小笠原団地 ○若草下今井団地 ○葺崎穂坂団地 ○高根南団地 ○東山梨ぬくもり団地 ○塩山熊野団地 ○勝沼下岩崎団地 ○鰍沢北部団地 ○富沢団地 ○河口湖小立団地 		
主な業務内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入居、退去業務 <ul style="list-style-type: none"> ・入居、退去及び明渡しに関する業務を行う。 2. 建物の維持保全業務 <ul style="list-style-type: none"> ・建物及び共同施設の維持保全に関する業務を行う。 3. 家賃徴収業務 <ul style="list-style-type: none"> ・家賃の納付の促進に関する業務を行う。 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	県営及び市町村営住宅
---------------------	------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	入居戸数	142	151	153	
	利用者数合計	142	151	153	
	目標値	152	179	179	179
	目標値設定の考え方及びその理由	全戸入居を目標とする (23年度34戸が特定公共賃貸住宅より転換) (26年度27戸が特定公共賃貸住宅より転換)			
	対25年度比	-	106.3%	107.7%	126.1%
利用率		93.4%	84.4%	85.5%	100.0%

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	12,733,693	12,689,800	12,689,800	12,239,120
	その他	0	0	0	0
	収入合計(A)	12,733,693	12,689,800	12,689,800	12,239,120
支出	人件費	2,042,155	2,074,819	2,074,819	2,050,836
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	10,691,538	10,614,981	10,624,259	10,188,284
	うち外部委託費(B)	1,437,002	1,545,575	1,734,486	1,440,577
支出合計(C)		12,733,693	12,689,800	12,699,078	12,239,120
収支差額(A-C)		0	0	△ 9,278	0
外部委託比率(B÷C)		11.3%	12.2%	13.7%	11.8%
利用者一人当たりの経費		84,329.1	70,892.7	82,939.9	68,375.0

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成28年2月～3月 実施方法:各団地管理人へのアンケート 回答数:118人(発送数131人)
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
受付:窓口の対応	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
受付:説明のわかりやすさ	64.0%	33.0%	2.0%	1.0%
受付:全体的な印象	54.0%	37.0%	8.0%	1.0%
修繕への対応	49.0%	33.0%	18.0%	0.0%
総合的満足度	22.0%	60.0%	14.0%	4.0%
施設全般の満足度	22.0%	60.0%	14.0%	4.0%

利用者の意見	<p>【受付】 対応の人数が少なかった。 担当者が不在のため待たせれることがあった。</p> <p>【修繕】 希望した日に立ち会ってもらえなかった。 工事着手までに時間がかかった。</p>
利用者の意見への対応	<p>受付・窓口業務については複数の職員で対応しているが、緊急時などで担当者が不在の時は他の職員が受け付けるなど、親切丁寧に対応する事を心がける。また、修繕は緊急時を含め「素早い対応」に努めることとする。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	計画されている工事箇所について、計画通り工事を実施するとともに、入居者の改善要望にも適切に対応した。	概ね事業計画通りに執行されている。計画修繕等については、優先順位等を設定しながら、速やかに対応するとともに、保守管理業務を適正に実施すること。
運営業務	窓口では、誤解のないよう親切丁寧な対応を心がけ、必要書類、保証人資格などを確認して受付した。電話等による問い合わせについては、分かりやすい説明をするようにしている。 また、苦情・要望等については、内容により現地確認等を行っている。	概ね事業計画とおりに執行されており、引き続き、利用者の立場にたった対応を心がけ、利用者サービスに努めること。
利用状況	遠隔地の入居需要が少ないため目標値には届かないが、入居率は前年比で増加している。なお、甲府市近郊では補欠待機者の増加、待機期間の長期化などの事象が生じている。	稼働率の改善に努めるとともに、入退去事務を迅速に行うこと。
収支状況	収支は均衡している。	収支計画どおりに執行している。
自主事業		
利用者満足度	アンケート結果から、概ね入居者が満足している状況である。今後は、頂いた意見に対して、引き続き親切丁寧な対応に努める。	アンケート結果から、8割以上の利用者が満足している状況が伺える。今後も利用者の立場にたった親切丁寧な対応が維持できるようにすること。
運営目標の達成状況	遠隔地の入居需要が少ないため目標値には届かないが、入居率は前年比で増加している。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	公営住宅法の趣旨にのっとり、住宅に困窮する低額所得者のためのセーフティネットとしての役割を理解し、更なる利用者サービスに努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	更なる利用者サービスに努めるとともに、入居率を上げていくよう努力する。	

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

